※令和４年度以降入学生用

学校番号	1014

令和８年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	英語コミュニケーション Ⅱ	2	3	All Aboard（東京書籍）・チャンクで英単語（三省堂）

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

使用する教科書・副教材は２種類です。All Aboard（教科書）、チャンクで英単語（単語集）を主に使って学習します。授業ではノートやプリントを使いますので、ノートなど授業で必要なものを、最初の授業で指示された通り持参してください。評価は年４回の定期テスト、単語テストやノート提出、授業中の取り組みなどを対象とします。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第３学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと（やり取り）	話すこと（発表）	書くこと
学習到達目標	・聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解することができる。学習した単語や文法を聞き分けることができる。 ・初めて聞く内容でも、ゆっくりはっきりと話されれば、概要を理解することができる。	・言語や運用についての知識を身につけ、背景にある文化を理解することができる。英語の文を読み、内容を理解して楽しむことができる。 ・難しい部分は辞書を使って意味を確認しながら、時間をかけて精読し、全体の趣旨を理解することができる。	・積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとすることができる。単純な英会話の技術を身につけ、臆せず使用することができる。 ・教科書本文に関する問いに、適切な英語で答えることができる。	・自分の考えを簡単な英文で伝えることができる。人前で英語を話すことに抵抗を感じず、学んだ表現を用いて発表することができる。 ・既習の表現を使ってクラス内でプレゼンテーションをすることができる。	・自分のことや身近なトピックについて、既習の表現を活用して書くことができる。筋道を立てた分かりやすい文で、まとまりのある段落を１～２つ書くことができる。

3 学習評価(評価の観点と実施方法

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・英単語を覚え、理解して用いることができている。 ・英語で書かれた文を理解し、内容を把握している。また、既習の表現を活用し、英文を組み立てることができる。	・授業中に発話される基本的な英語の指示を理解し、その通りに行動することができる。簡単な質問に対して、英語で答えることができる。 ・自分や身の回りのことについて、簡単な英語を用いて表現することができる。	・授業中に積極的な質問や意見を発信し、コミュニケーションを取ることができる。また、教師の発言や指示をしっかりと聞くことができる。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
前期	Lesson 7 Lesson 8	聞くこと	a:　英語の音声の特徴（リズム・イントネーション）を理解している。 b:　教科書の題材について、必要な情報を聞き取っている。 c:　教科書の題材について、必要な情報を聞き取ろうとしている。	定期考査 （リスニング）
		読むこと	a: 関係代名詞 what と比較表現の意味や働きを理解している。 b: 身の回りの事柄（「海外旅行」や「ビートルズ」等）に関する英語で書かれた短い説明を読んで概要を捉えている。 c: 身の回りの事柄（「海外旅行」や「ビートルズ」）について英語で書かれた短い説明を読んで概要を捉えようとしている。	定期テスト （リーディング）
		話すこと （やりとり）	a: 時間を表す語句などの意味や働きを理解している。 b: 日常的な話題について、基本的な語句や文を用いて話している。 c: 日常的な話題について、基本的な語句や文を用いて主体的に話そうとしている。	スピーキング テスト
		書くこと	a: 自分のことや身の回りのものを紹介するために必要な書く技能を身に付けている。 b: 自分のことや身の回りのものについて簡単な語句や文を用いて書いている。 c: 自分のことや身の回りのものについて簡単な語句や文を用いて読み手に配慮しながら書こうとしている。	ライティング課題
	中間考査			
	Lesson 9	聞くこと	a: 考えや意図を伝える表現の特徴を理解している。 b: 自然文化に関する会話を聞き、話の展開を把握している。 c: 自然文化に関する会話を聞き、話の展開を把握しようとしている。	定期考査 （リスニング）
		読むこと	a: 情報を事実と意見に整理する技能を身に付けている。 b: 自然文化に関する話題（民族やハチドリの生態等）に関する文を読み、文章の展開や書き手の意図を把握している。 c: 自然文化な話題（民族やハチドリ等）について、文章の展開や書き手の意図を把握しようとしている。	定期テスト （リーディング）
		話すこと （やりとり）	a: 相づちを打ったり、聞き直したりする等、コミュニケーションを円滑にするための言語の働きを理解している。 b: 自然文化について、簡単な語句や文を用いて伝え合っている。 c: 自然文化について、聞き手、話し手に配慮しながら主体的に英語を用いて伝え合おうとしている。	スピーキング テスト
		書くこと	a: 関節疑問文、to 不定詞の形式や意味、使い方を理解している。 b: 自然文化について、まとまりのある文章を書いている。 c: 自然文化について、まとまりのある文章を書こうとしている。	ライティング課題
	期末考査			
後期	Lesson 10	聞くこと	a: 感情を表す表現を理解している。 b: 日常的な話題についての説明を、視覚情報などを参考にしながら理解している。 c: 日常的な話題についての説明を、視覚情報などを参考にしながら理解しようとしている。	定期考査 （リスニング）
		読むこと	a: 身近な話題（アート、デザイン等）に関する話題について書かれた文章を読んで、概要を捉える技能を身に付けている。 b: 身近な話題（アート、デザイン等）に関する話題について書かれた文章を読んで、概要を捉えている。 c: 身近な話題（アート、デザイン等）に関する話題について書かれた文章を読んで、概要を捉えようとしている。	定期テスト （リーディング）
		話すこと （発表）	a: 既習の文法を用いた文に関する英語の特徴やきまりを理解している。 b: ごく身近な事柄について簡単な語句や文を用いて話している。 c: ごく身近な事柄について聞き手に配慮しながら簡単な語句や文を用いて話そうとしている。	発表
		書くこと	a: 関係副詞、知覚動詞を用いた文に関する英語の特徴やきまりを理解している。 b: 日常的な話題について、簡単な語句や文を用いて書いている。 c: 日常的な話題について、簡単な語句や文を用いて書こうとしている。	ライティング課題
	中間考査			

※令和４年度以降入学生用

	Reading 2	聞くこと	a: 例示や因果関係を表すディスコースマーカーの意味や働きを理解している。 b: 社会的な話題についての説明を聞き、要点を理解している。 c: 社会的な話題についての説明を聞き、要点を理解しようとしている。	定期考査 （リスニング）
		読むこと	a: 使役動詞や分詞構文の意味や働きの理解を基に、英文の内容を読み取る技能を身に付けている。 b: 社会的な話題について書かれた文章を読んで、概要を捉えている。 c: 社会的な話題について書かれた文章を読んで、概要を捉えようとしている。	定期テスト （リーディング）
		話すこと （やりとり）	a: 人物について描写する表現を理解している。 b: 日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを簡単な語句や文を用いて伝え合うやり取りを続けている。 c: 日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを簡単な語句や文を用いて、伝え合うやり取りを続けようとしている。	スピーキング テスト
		書くこと	a: 分詞構文の特徴やきまりを理解している。 b: 日常的な話題について考えたことを簡単な語句や文を用いまとまりのある文章を書いている。 c: 日常的な話題について考えたことを簡単な語句や文を用いて、まとまりのある文章を書こうとしている。	ライティング課題
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度